



2024年度
人権メッセージ
— 入賞作品 —

すぐやろう、
自分がされてうれしいこと。
すぐやめよう、
自分がされていやなこと。



その言葉 責任持って考えて
目に見えないけれど
傷つけてしまう相手の心
あなたと私
よく考えて守ろう 大切な人権



心の中で問いかけよう。
発していいの？ この言葉。



辛いとき、話せる人がいるだけで、
どれだけ救われるのだろう。
嬉しいとき、共に喜べるだけで、
どれだけ幸せになるだろう。



君がもっている個性の色。
一色じゃなくてもいいんだよ。
みんなが「その色すてきだね。」って
言える世界になるといいな。



わたしからまずにっこり
そしたら友達もにっこり
笑顔の輪たくさん広がれ
みんなにっこり

ありのままの自分、ありのままの友達、
それぞれをおたがいにみとめ合う、
そんな社会をつくっていききたいな。

悲しい気持ちはがまんせずに話してね。
心がいたいなと思ったときもすぐに話して。
へるといいな、心のいたみ。



困ってる人がいたら
迷わずその手をさしのべて。
あなた1つの手で
その人が救われるから。
きっと自分も
いい気持ちになれるから。



いろいろなお友達がいるよ
いいところをたくさん見つけてみよう
ゆうきを出して声をかけてみたら
心がポッカポカしたよ

その「おはよう」で
朝から充電百パーセント

じんけんてなに？
そうおもっただけでも
すばらしいっぽ。

してる？
きみのみた目がわらっていたって
心がないていることがあることしているよ。
そんなときは「いや」っていいんだよ。



あなたの命には、
いろいろな人の思いがつまってる。
そして、
誰かがあなたを必要としてる。



常識と非常識や「あたりまえ」は
必ず相手と同じとは限らない
そんな一面を分かってあげたい

見てるだけ？
助ける勇気 持ってみよう



色とりどり、
みんなの色が集まれば、
ステキな世界が作れるよ。

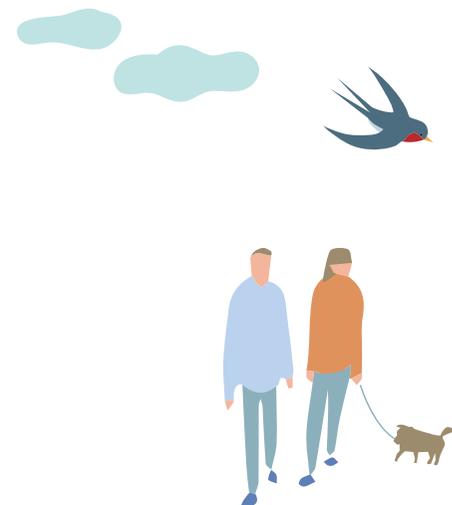
自分で自分を認め、
愛してあげる。
そうすれば自分らしく生きれる。

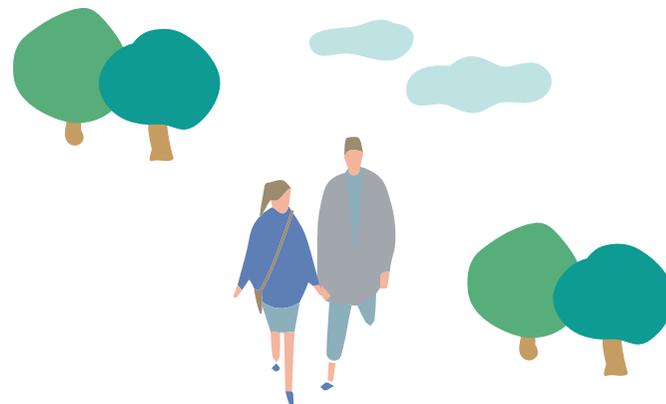
ありがとう 大丈夫？
その一言が笑顔の源

君からもらったその言葉
こんどは私が返す番

相手の良い所、
たくさん見つけて
自分のものに

困ったことがあったら
口に出してみて。
心がふんわり軽くなるかもよ。

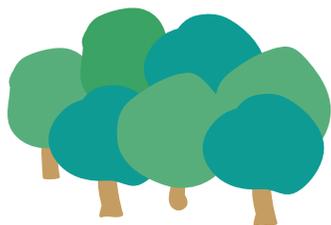




知らないものは怖いもの。
いじめや差別は
無知や無理解から始まる。
相手を正しく知ることが、
解決への大きな一歩になる。

感じよう 相手の気持ち
そこから 始まる
人権の輪とみんなの笑顔

伸ばそう個性、尊重しよう多様性、
大切にしようみんなの人権



人からもらった優しさや思いやり。
次は私がみんなに返す番だ。
もらったもの以上の愛をみんなにあげるんだ!

人は皆、一人一人違うんだよ。
みんな全部が同じじゃないんだよ。
でも違う所も理解して受け入れてこそ
真の友達になるんだよ。



勇気を出して顔をあげてみて、
きっと手をさしのべて
待ってくれてる人がいる

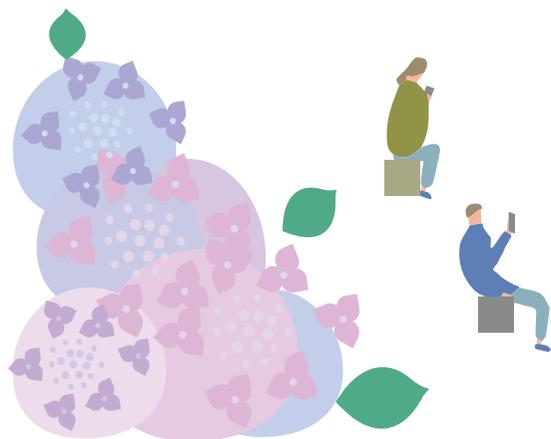
ありがとう、君の一言が私を強くしてくれる
ありがとう、君の一言が私を生かしてくれる



ありがとうと言ったら、
ありがとうが返ってくる。
このありがとうのサイクルで
たくさんの人達が
幸せになってほしい。

笑顔を大切に人と接しています。
自分の笑顔で他の人も
少しでも笑顔にしたいです。
笑顔でいれば自然と楽しくなるし
幸せになります。

悲しいときに「どうしたの？」
苦しいときに「大丈夫？」
その一言が宝物



放たれた言葉に人は泣き
届けられた言葉で心救われる

会話は心の言葉のキャッチボール。
心が言葉にのって伝わる。
想像しよう、相手の心を。
守りたい、あなたを。

うれしいときにはいっしょにわらい
つらいときにはいっしょになやむ
そんななかまはちかくにいるよ



「令和6年度人権メッセージ募集」に、3,055点の心温まるメッセージが寄せられました。
その内の優秀作品35点をご紹介します。



熊本県人権啓発キャラクター
「ココロ」

主催：熊本県・熊本県人権啓発推進協議会・熊本県人権啓発活動ネットワーク協議会

熊本県人権センター TEL 096-333-2299 [熊本県人権センター](#) [検索](#)

発行者：熊本県
所属：人権同和政策課
発行年度：令和6年度(2024年度)